花咲徳栄高等学校版

〒347-8502
加須市花崎519番地
0480(65)7181

スーパー食育スクール 3年連続指定校決定！
～食育指導＆スポーツテストを実施～

食育実践科は今年度も3年連続で、文部科学省事業「スーパー食育スクール」の指定を受けた。本校のテーマは「食とスポーツ」。この2年間で取り組んできていることとして、①生活習慣アンケート②スポーツテストの実施③骨密度・ヘモグロビンの計測④アスメシ・スタメシ・カフェメシの提供⑤学科間連携の食育指導⑥スーパー食育スクール通信⑦食育講演会⑧小中学校との交流授業がある。

5月6日、第1回食育指導が全校朝礼で行われ、食育実践科3年、安東裕騎君と久石明里さんが「スーパー食育スクール」について全校生徒に説明。さらに11日、12日の2日間、食育実践科3年生が1年生を対象に、成長期に不足しがちな「カルシウム」「鉄」について食育指導を実施し、効率よく栄養摂取のできる食材を紹介した。1年生のなかには積極的に質問する姿が見られ、学科間の連携が深まった。13日には第1回「CaFeメシ」（通称カフェメシ）が提供され、その際にも食育実践科の生徒がクイズ形式で食育指導を実施し、大盛況。27日にはスポーツテストが実施され、生徒は懸命に競技に励んでいた。

今年度は、これまで集積したデータをもとに、より一層充実した食育指導を実践し、食育の効果を実証していく。

生徒総会開催！

生徒総会が5月16日、本校第一体育館で行われた。

12月の生徒会本部役員選挙で選ばれた鈴木紗笑生徒会長を議長とし、本部役員が中心となり議事を進行した。

昨年度の生徒会活動と会計の各報告、本年度の活動計画と予算などを審議し、満場一致で承認された。

また、各委員会の委員長が、今年度の活動計画及び活動内容の説明をし、活発な生徒会活動になること全校生徒に伝えた。

来月には文化祭も予定されている。今後、各委員会と連携をとって昨年度以上に活発な生徒会活動を展開していく。

関東大会に7クラブが出場！

関東大会県予選を終え、7クラブが関東大会出場を決めた。

【空手道部】
男女ともに団体戦・個人戦の出場を勝ち取った。男子は、24年連続29回目の出場。女子は、15年連続19回目の出場。関東大会は、6月10日～12日、神奈川県平塚総合体育館にて開催。

【柔道部】
男子は団体戦で出場を決める。2年連続9回目の出場。女子は田代渚（普1―14）が個人戦で出場を決める。関東大会は、6月3日～5日、埼玉県立武道館にて開催。

【レスリング部】
団体戦・個人戦ともに出場を決める。12年連続12回目の出場。関東大会は、6月3日～5日、山梨県甲府市小瀬スポーツ公園武道館にて開催。

【陸上競技部】
松澤知佳（食2―1）が女子やり投げで出場を決める。部としては2年ぶり12回目の出場。関東大会は、6月17日～20日、駒澤オリンピック公園陸上競技場にて開催。

【駅伝競走部】
吉田晧紀（普3―7）・松本涼太（普3―15）がともに3000M障害で出場を決める。部としては4年連続15回目の出場。関東大会は、6月17日～20日、駒澤オリンピック公園陸上競技場にて開催。

【ボクシング部】
団体戦・個人戦ともに出場を決める。33年連続33回目の出場。関東大会は、6月3日～6日、習志野市袖ヶ浦体育館にて開催。

【硬式野球部】
3年ぶり8回目の出場。関東大会は、5月21日～25日、群馬県上毛新聞敷島球場・高崎城南球場にて開催された。

食育実践科1年生 宿泊研修

食育実践科1学年73名が5月22日から24日にかけて、静岡の修善寺で宿泊研修を行った。

1日目は、神奈川アサヒビール工場の見学をした。パネルでの説明や滅菌された設備を見て、商品を完成させるための官能検査の方法や商品を取り扱うことの重大さを学んだ。

2日目は、朝3時半に起床して沼津魚市場でセリを見学し、マグロの水揚げを直に見ることができた。その後、5kmサイクリングの実施や各班で火起こしから行ったバーベキューを通して、仲間との絆を深めた。

3日目は、目黒雅叙園で和食のテーブルマナーを実施。日本料理食事作法講師の三谷柚紀子先生より和食の歴史や作法を学んだ。作法の経験を生かして、更にグレードの高い料理人を目指していく。

保護者会総会を開催

平成28年度の保護者会総会が、5月26日に講義室にて行われた。

総会では、事業計画と予算案、新年度の役員の選出、などが満場一致で承認された。その後、さいたま新都心のホテルブリランテ武蔵野にて新旧役員の歓送迎会が開かれた。新役員は次のとおり。

（会　長）中野実千代
（副会長）松本光生、朝田美奈子、安齋勉
（監　事）木村和宏、浅野かおる
（幹　事）関口真樹、清水雅子、中村弘美、諏佐哲美、清水正巳、押切美鈴、徳田晴美、吉岡寿樹

栄北高等学校版

〒362-0806
北足立郡伊奈町小室1123番地
048(723)7711

1年生白樺湖オリエンテーション
諏訪の歴史や文化に触れ、親睦を深める

1年生を対象としたオリエンテーションが4月16日～20日、2班に分かれて白樺湖で、大自然に親しみながら友人との親睦を図り集団生活の正しい態度を身につけることを目的に実施された。

1日目は直接ホテルに向かい、集団行動のマナーについて話がされ、校歌の練習を行った。その後、各類型に分かれ、学習についての説明や、最終日に向かう予定となっている諏訪大社、高島城について、班ごとに調べ学習を行った。

2日目は午前中にオリエンテーリングを実施。ホテル周辺の大自然の中を、地図を片手に、班ごとに得点板を探して高得点を競った。高得点を取るために班ごとに作戦会議を開き、道中では協力しあったことで、友人同士の絆が深まった。その後、昼食はバーベキューを行った。歩き回った後だけに、どの生徒もおいしそうに頬張っていた。午後はホテル内で体験学習を実施。希望講座に分かれて竹細工、レザークラフト、縄文土器、絵付け、手びねり、サンドブラスト体験をした。夕食後は、各類型に分かれて学習。その後、前日に調べ学習をした内容を各班で発表し、翌日の訪問先への知識を深めた。

その後、オリエンテーションの上位3チームに対し、表彰を行った。

最終日は2班に分かれ、諏訪大社と高島城を見学。ガイドの話に耳を傾け、積極的に諏訪の歴史や文化について学習していた。今年は諏訪大社の御柱祭が開催されたことから、生徒達は御柱や祭りに対し、特に興味を示していた。生徒からは「知識を持って現地に行くことで、より興味や関心が持てた」「ガイドからの質問にも答えられ、知識を持つことの大切さが感じられた」という声も聞こえた。

3日間の行程を終え、クラスごとの絆も深まり、これから始まる高校生活への活力となったようだ。

3年講演会 選挙制度について

選挙制度についての講演会が、3年生を対象に5月16日に記念館ホールで実施された。

まず、伊奈町選挙管理委員会の担当者から選挙の概要について説明があった。途中でクイズもはさみながら、公職選挙法の内容や投票することの意味について理解を深めた。その後、ステージ上に仮の投票所が設置され、模擬投票が実施された。1・2番目に投票する生徒は、立会人とともに投票箱の中が空であることの確認も行った。

最後に行われた質疑応答では、閉会直前まで、生徒たちからの質問が続いた。特に「投票する候補者を決めるときには、選挙公約のどのあたりに注目すれば良いか」という質問には、伊奈町役場の担当者から、大人からも出ない良い質問だという評価をいただき、会場は盛り上がった。他にも自分が投票することを見据えた質問や、海外の選挙制度を引き合いに出した質問など、鋭い質問が相次いだ。

今年の夏には参議院議員選挙が予定されており、18歳の誕生日を迎えた3年生はこの選挙に参加できる。

今回の講演会では、選挙年齢の引き下げを自分たちの問題としてとらえ、積極的に政治参加しようとする姿勢がうかがえた。

「今日学べ」を実践 自動車整備士合格証書交付式

3級自動車整備技能登録試験の合格証書交付式ならびに祝賀会が4月23日、コミュニティーホールで行われ、受験者35名全員の合格を祝った。

同試験は3種目に分かれており、全国合格率はガソリン52・5％、シャシ63・8％、ディーゼル53・5％であったが、3月に卒業した自動車科の生徒は全3種目で全員が合格を達成。合格率100％を実現した。

在学中の放課後演習や、家庭学習日を返上して取り組んだ補習、さらには卒業後も学校に通う姿が見られ、生徒たちは校訓「今日学べ」を実践。先生方から日頃送られてきた「やればできる」の言葉に全員が応える結果となった。

山本末一校長から合格証書を手渡された卒業生の顔は誇りに満ち、次の目標である1・2級整備士資格取得への決意が表情に満ちあふれていた。

その後行われた祝賀会では、和やかな雰囲気の中、生徒たちはお世話になった先生方へお礼を述べたり、それぞれの進学先についての情報を交換したり、共に学んだ思い出を語り合ったりと、話に花を咲かせていた。

3年生保護者対象大学進学講演会 ～受験生の保護者として～

3年生保護者を対象とした大学進学講演会が、5月20日、記念館ホールで行われた。

講演は2部構成となっており、第1部ではベネッセコーポレーションの服部健治氏による「2017年度入試に向けて」、そして第2部ではキッズコーポレションの吉岡豊司氏による「保護者のための進学お金講座」というテーマに沿って進められた。

第1部では、大学入試の昔と今を比較し、2016年度大学入試の現状や最新の動向について説明。また、受験に向けた具体的な学習法や、受験生の保護者としての子供との向き合い方にも触れ、子供をどのようにサポートしていくべきかについて説明した。

第2部は、子供の大学進学にあたって必要な費用、及び奨学金や教育ローンの詳細についての説明だった。大学進学費用は各大学によって差異があるため、「いつ、どれだけの費用が必要なのか」を保護者がよく確認することが大切であるとのことだった。

最終的に進路を決めるのは子供たち自身であるが、その子供たちを、受験生の保護者としてどのように後押ししていくか。それを考える貴重な機会となる講演会であった。

FVイーストジャパン株式会社はフルラインナップの自動販売機を通じてお客様にサービスを提供できる会社です。
コカ・コーライーストジャパングループ FVイーストジャパン株式会社 担当支店 浦和支店 住所 埼玉県さいたま市桜区上大久保896 TEL 0800-919-0509

埼玉県さいたま市見沼区東大宮四―二一―二
有限会社 ヤマザキスポーツ
電話 ○四八―六六六―一八四三
FAX ○四八―六六六―一八四七

電気設備 設計・施工
Fujimo
藤野電気株式会社
さいたま市西区宮前町五一四番地
TEL ○四八・六二三・三四八五

水廻りの緊急修繕 二四時間対応
㈱深井設備工事
☎048（664）7598

FUJITA
株式会社フジタ 関東支店
常務執行役員 支店長 鈴木 康夫
さいたま市大宮区桜木町一―七―五
○四八―六五七―一三〇

TOP MATE SCHOOL UNIFORM
Columbine The Guardian of School Life
児島株式会社
関東営業所
さいたま市大宮区上小町1085
TEL(048)642-5883
http://www.netlaputa.ne.jp/~kojima/

火災報知設備・消火設備・テレビ共聴設備
防犯設備、製造、販売、施工、保守
ホーチキ株式会社
北関東支社 さいたま市北区奈良町四八―三
TEL ○四八―六六五―二〇五七

心にのこる青春の感動
教育旅行
日本旅行 NIPPON TRAVEL AGENCY
埼玉支店
TEL：048-648-0111

本を作りませんか！
自分史、会社案内、社内報、歌集、句集、画集、写真集
関東図書株式会社
〒336-0021
さいたま市南区別所3-1-10
0120・161092
TEL.048・862・2901
FAX.048・862・2908
http://www.kanto-t.jp
E-mail／info@kanto-t.jp

科学機器・教育機器・事務機器の総合商社
株式会社 雄飛堂
〒330-0841
さいたま市大宮区東町1-54
TEL 048-641-5050
FAX 048-644-0531